

2013 Ene-1GP SUZUKA

「モノづくり」と「エネルギーマネジメント」を通して未来を創造する
次世代エネルギーカーイベント2013 Ene-1GP SUZUKA
開催日:8月4日(日)エントリー決定！全83チームが鈴鹿の難コース攻略に挑む！！
当日開催するエコロジーイベントが続々決定、観戦内容も充実！

KV-40チャレンジ



EVパフォーマンス

充電式単3電池40本(パナソニック製充電式エボルタ)で、鈴鹿サーキット国際レーシングコース(5.807km)1周×3回走るKV-40チャレンジ。バッテリーとモーターを動力源とした軽自動車以上の車両で、走行タイムを競う0-S字タイムアタックと60分走行の耐久競技を行うEVパフォーマンス。ともにエントリーが決定し、KV-40は76台が、EVパフォーマンスは7台が参戦。次世代エネルギーカーが集結し、アップダウンが激しく様々なコーナーを持つ鈴鹿サーキットの難コース攻略に挑みます。

KV-40チャレンジには三重県中学生連合チーム「みえサイエンスジュニア」が参戦
学生を中心に76台が次世代エネルギーカーの技術に挑む！

KV-40チャレンジには中学生が4チーム(中学生部門1チーム、一般部門3チーム)、高校生部門に43チーム、大学、高専、専門学校部門に15チーム、一般部門(中学生チームを除く)に14チームと、学生を中心に、関東・中部・近畿・中国・四国・九州の21府県から76チームの参戦が決定いたしました。

地元三重県からは「未来の地域を担う科学技術人材の育成」を目的とした「みえサイエンスネットワーク」より、中学生連合チーム「みえサイエンスジュニア」が3チーム参戦。連合チームの為、一般部門でのエントリーとなりましたが、この大会に参戦するため県下の10の中学校から37人の中学生が応募、力を合わせて3チームを作り上げ、KV-40チャレンジに挑戦します。

また鳥取県や福岡県から新たな高校生チームも参戦。若者たちが次世代エネルギーカーの技術を学び、その技術を競い合う大会として、ますますの盛り上がりを見せています。

※エントリーの詳細は5ページをご覧ください。

競技規則・車両規則

KV-40チャレンジ

充電式単3電池40本(パナソニック製充電式エボルタ)が動力源

充電式単3電池40本を動力源とするKV-40チャレンジは、鈴鹿サーキットフルコース1周(5.807km)のタイムアタックを3回行い、走行距離と走行タイムを競います。電池の消費量を少なくするための細心のアクセルワークとブレーキ操作に加えて、電気消費の大きい登り坂と下り坂での電気の使い方を工夫するなど、電池のパワーをどのように配分するかのエネルギーマネジメントが重要となります。

車両重量の制限がないKV-1と車両重量が35kg以上のKV-2に分けられ、高校生部門、大学・高専・専門学校部門に加え、中学生部門があり、一般部門と一緒に車両性能とエネルギーマネジメントを競います。

急カーブときついアップダウンがある鈴鹿サーキットを走るためには車体も重要になり、高性能モーターを搭載しても車体の剛性が低ければコースを走り切ることはできません。

6月3日(月)に実施した走行会には中・高生を含む31台の車両が参加し、鈴鹿の難コース攻略に向けた調整を行いました。

今年で3回目の開催を迎える今大会は、若者がクルマと親しみ、ものづくりの楽しさを体験し、エネルギーを考えるきっかけとなる場を提供し、モビリティとエコをつなぐ“ものづくりイベント”としてさらなる飛躍を目指します。

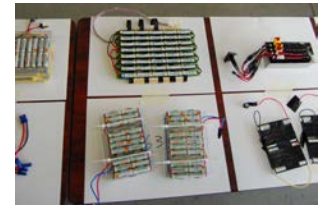


2012年の様子

■クラス分け

	KV-1	KV-2
車両重量制限	車両重量制限なし	車両重量35kg以上
ドライバー重量制限	55kg以上(装備品含む)	55kg以上(装備品含む)
グループカテゴリー	a. 一般部門 b. 大学,高専,専門学校部門 c. 高等学校部門	a. 一般部門 b. 大学,高専,専門学校部門 c. 高等学校部門 d. 中学生部門

※装備品: ヘルメット、つなぎ服、グローブ、靴のすべて



エネルギーは
充電式単3電池40個

■競技内容

鈴鹿サーキット国際レーシングコース(5.807km)1周×3回のタイムアタック

EVパフォーマンスチャレンジ

オリジナルのコンバートEV車両と市販電気自動車のどちらでも参加可能

高校生以上の参加者を対象にしたEVパフォーマンスチャレンジはバッテリーとモーターを動力源とした軽自動車以上の車両で、走行タイムを競う0-S字タイムアタックと、60分走行の耐久競技(ピットイン3回義務)の総合ポイントで順位が決まります。市販されている電気自動車(EV)のクラスも設けられているため、より身近にエネルギーマネジメントを楽しむ事ができる競技です。

タイムアタックを終えた車両はバッテリー充電を行うことなく耐久レースに進みます。加えてポイントが耐久レース重視となっているため、タイムアタックが速くても耐久で止まってしまうと上位進出は難しくなります。トータルで走り切れるようにエネルギー配分を考えてのスムーズな走行が要求されます。

■クラス分け

	コンバートクラス	市販車クラス
車両	市販車両を電気自動車に改造した車両	市販電気自動車
部門	リチウムイオン+ニッケル水素バッテリー部門 鉛電池部門	なし



2012年の60分ロングディスタンス スタートシーン

■競技内容

【0-S字アタック】鈴鹿サーキット国際レーシングコース メインストレート～S字(約1km)

【60分ロングディスタンス】鈴鹿サーキット国際レーシングコース60分間走行(ピットイン3回義務)

株式会社 モビリティランド 鈴鹿サーキット

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992 TEL(059)378-1111 FAX(059)378-4568 URL <http://www.suzukacircuit.jp/>

イベントTopics

KV-BIKE エキジション走行開催！

モータースポーツの新たな楽しさを創造するEne-1GPに新しいカテゴリー「KV-BIKE」が登場。KV-40同様、動力源の充電式単3電池40本を市販の自転車に搭載した車両の為、より簡単に、より楽しく参加できる入門クラスです。

2013 Ene-1 GP SUZUKAの当日、KV-BIKEのエキジション走行を行います。次世代エネルギーマシンに関心を持つ中学生から一般の8チームがエントリー。各チームアイデアが詰まった車両で、世界のトップドライバー、ライダーが駆け抜けた鈴鹿サーキット国際レーシングコース(東コース)を走り抜けます。



※写真はイメージです

- 開催日時: 8月4日(日)
- 参加条件: 年齢制限なし ※参加車両のシート(サドル)に座り、両足が地面に届くこと。
- 競技内容: 鈴鹿サーキット国際レーシングコース 東コース(1周2.243km)での20分間耐久レース。

エントリーリスト

富山工業高等学校	富山県
Orange Wary Tech	滋賀県
愛知県立豊橋工業高等学校 機械部	愛知県
王寺工業 無線部	奈良県

R-1	大阪府
みえサイエンスジュニア_L1	三重県
みえサイエンスジュニア_L2	三重県
ARTちびT-EVbike部	愛知県

三菱 i-MiEV Evolution デモ走行

米国で開催されるモータースポーツイベント「パイクスピーク・インターナショナル・ヒルクライム(以下、パイクスピーク)」に参戦した電気自動車「三菱 i-MiEV Evolution」のデモ走行が決定。またドライバー兼チーム監督の増岡浩選手を招いてのトークショーも開催いたします。



三菱 i-MiEV Evolution

- 開催日時: 8月4日(日)
- 開催場所: 鈴鹿サーキット国際レーシングコース



増岡浩選手プロフィール

1987年よりダカールラリーに「パジェロ」で挑戦。2002年・2003年には日本人初となる2年連続総合優勝を遂げる。2012年よりパイクスピークに「三菱 i-MiEV Evolution」で参戦。電気自動車クラスで2年連続2位を獲得。

パナソニック 手づくり乾電池教室／バックヤードツアー

■開催日時:8月4日(日)10:00～11:20/11:20～12:40/13:20～14:40
全3回開催

■参加対象:小学校3～6年生(付き添いは1名まで無料)

【手づくり乾電池教室】

■場所:パドック内ピットビル2階 ホスピタリティラウンジ

■内容:パナソニックオリジナル乾電池キットを使用して、
世界で一つのオリジナル乾電池を制作

【バックヤードツアー】

■場所:ビューアズルーム(管制室)、ポディウム(表彰台)

■内容:サーキットのバックヤード(裏側)を見学



手づくり乾電池教室



バックヤードツアー

※写真はイメージです

アーテック・ブロックロボ体験教室／バックヤードツアー

■開催日時:8月4日(日)10:00～11:20/11:20～12:40/13:20～14:40
全3回開催

■参加対象:小学校3～6年生(付き添いは1名まで無料)

【アーテック・ブロックロボ体験教室】

■場所:パドック内ピットビル2階 ホスピタリティラウンジ

■内容:どの面にも組み付けることができるアーテック・ブロックを使い、
電池で動くロボット作りを体験



アーテック・ブロックロボ

【バックヤードツアー】

■場所:ビューアズルーム(管制室)、ポディウム(表彰台)

■内容:サーキットのバックヤード(裏側)を見学

主催:みえサイエンスネットワーク
共催:株式会社アーテック
理科実験スクール タートル
協力:パナソニック株式会社
鈴鹿サーキット

クロネコヤマト「がんばるヤマトくん」

ヤマトくんと一緒に地球温暖化について考える紙芝居、クロネコヤマト環境教室の「がんばるヤマトくん」をEne-1GP開催時に披露。また、実際に走っているクロネコヤマトのハイブリッドトラックも展示いたします。車両には搭乗体験も可能。さらにはクロネコヤマトの配達人になりきれ、制服の貸し出しも行います。

■開催日時:8月4日(日)11:00～11:30/15:00～15:30

■開催場所:パドック内 チームオフィス E-09

■参加対象:園児～小学校3年生



紙芝居「がんばるヤマトくん」

※写真はイメージです

エントリーリスト

7月24日(水)現在

※[初]=初出場チーム

KV-40チャレンジ(76台)

KV-1 a 一般部門(7台)			
Orange Wary Tech	大阪府	チーム”ヨイショット!”ミツバ	群馬県
アヒルエコパレーシング東郷	愛知県	MCJ68	群馬県
Team”K” Project EV	岐阜県	ちーむSBR	愛知県
四十雀	神奈川県		

KV-1 b 大学、高専、専門学校部門(11台)			
とよこうWorks	愛知県	金沢工業高等専門学校	石川県
大阪産業大学新エネルギービークルPJα	大阪府	滋賀職業能力開発短大	滋賀県
名城大学エコノパワークラブ [初]	愛知県	鈴鹿高専 電気電子工学科	三重県
日本文理大学工学部武村研究室	大分県	中日本自動車短期大学	岐阜県
北陸能開大 Team-KV	富山県	OCTちっちゃいものくらぶ	大阪府
産業技術短期大学 project1.	兵庫県		

KV-1 c 高等学校部門(29台)			
高知県立高知東工業高等学校自動車工作部 α	高知県	豊国学園高等学校自動車部 [初]	福岡県
高知県立高知東工業高等学校自動車工作部 β	高知県	桑名工業高校3年4組課題研究班	三重県
富山工業高等学校	富山県	石川県立七尾東雲高等学校 メカトロ部	石川県
市立関商工高等学校 3	岐阜県	Team ミヤクボ’ S [初]	奈良県
市立関商工高等学校 2	岐阜県	松阪工業高校 ソーラーカー部	三重県
静岡県立浜松城北工業高校 省エネ研究部	静岡県	鳥取県立鳥取湖陵高等学校 科学技術研究部 [初]	鳥取県
team 宮工(宮崎工業高校)	宮崎県	飯田OIDE長姫高校 原動機部	長野県
大阪市立生野工業高等学校 機械工作部	大阪府	鳥取県立鳥取工業高等学校 [初]	鳥取県
大阪市立生野工業高等学校 電気工作部	大阪府	宇都宮工業高校 科学技術研究部	栃木県
刈谷工業高校	愛知県	愛知県立三谷水産高等学校 機関部	愛知県
愛知工業高等学校化学工業科	愛知県	大阪府立佐野工科高等学校 機械工作部	大阪府
愛知県立豊橋工業高等学校 機械部	愛知県	福岡市立博多工業高等学校	福岡県
津工業高校 機械研究部	三重県	紀北工業高等学校 ものづくり研究部 A	和歌山県
呉港高等学校	広島県	紀北工業高等学校 ものづくり研究部 B	和歌山県
呉港高等学校	広島県		

KV-2 a 一般部門(10台)			
チーム テクノ [初]	群馬県	東富士エコラン同好会~ARA-II~	静岡県
Team Bishamon	愛知県	DREAM CAR PROJECT	愛知県
松本お祭り同好会 [初]	長野県	みえサイエンスジュニア Black [初]	三重県
ARP ちびT-EV部	愛知県	みえサイエンスジュニア Blue [初]	三重県
OpenStar with Prince	愛知県	みえサイエンスジュニア Red [初]	三重県

KV-2 b 大学、高専、専門学校(4台)			
大阪産業大学新エネルギービークルPJβ	大阪府	ホンダテクニカルカレッジ関西 EV同好会	大阪府
長野県工科短期大学校	長野県	長野高専 つばめ	長野県

KV-2 c 高等学校部門(14台)			
堺市立堺高等学校 科学部	大阪府	王寺工高チーム無線	奈良県
大阪市立都島工業高校なかねスピード	大阪府	飯田OIDE長姫高校 原動機部	長野県
愛知県立豊橋工業高等学校 機械部	愛知県	伊勢工業高校 機械部	三重県
岐阜第一高等学校	岐阜県	宇都宮工業高校 科学技術研究部	栃木県
大阪府立堺工科高等学校 自動車部 [初]	大阪府	朱雀Racing	奈良県
HRC	奈良県	紀北工業高等学校 ものづくり研究部 C	和歌山県
ORT	奈良県	チーム四中工	三重県

KV-2 d 中学生部門(1台)	
信大附属長野中技術部技術研究班	長野県

EVパフォーマンスチャレンジ(7台)

コンバートクラス(7台)			
ホンダ学園自動車整備部	埼玉県	TEAM シンエイ	愛知県
繁原・ウエルマー-EVレーシングチーム	大阪府	OSU EVプロジェクト	大阪府
繁原・ウエルマー-EVレーシングチーム	大阪府	ZEVEX Racing Team	京都府
YIC京都工科大学校 [初]	京都府		

株式会社 モビリティランド 鈴鹿サーキット

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992 TEL(059)378-1111 FAX(059)378-4568 URL <http://www.suzukacircuit.jp/>

府県・クラス別エントリー状況

KV-40チャレンジ		栃木県	群馬県	埼玉県	神奈川県	富山県	石川県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	広島県	高知県	福岡県	大分県	宮崎県	
KV-1 a	一般部門		2		1				1		2				1										
KV-2 a			1					1			4	3								1					
KV-1 b	大学、高専、 専門学校部門					1	1		1		2	1	1		2	1							1		
KV-2 b								2							2										
KV-1 c	高等学校部門	1				1	1	1	2	1	4	3			3		1	2	2	2	2	2		1	
KV-2 c		1						1	1		1	2			3		4	1							
KV-2 d	中学生部門							1																	

EVパフォーマンス チャレンジ		栃木県	群馬県	埼玉県	神奈川県	富山県	石川県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	広島県	高知県	福岡県	大分県	宮崎県	
コンバートクラス				1							1			2	3										

2013 Ene-1 GP SUZUKAは、ゆうえんち入園料でご覧いただけます

料金(ゆうえんち入園料)		
大人(中学生以上)	小学生	3歳~未就学児
1,600円	800円	600円

Ene-1 GP開催概要

- 大会名称 : 2013 Ene-1 GP SUZUKA
- 開催日 : 2013年8月4日(日)
- 開催種目 : KV-40チャレンジ全国大会
EVパフォーマンスチャレンジ全国大会
- 開催会場 : 鈴鹿サーキット 国際レーシングコース(フルコース5.807km)
- 大会主催 : 株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
- オフィシャルパートナー : パナソニック株式会社 / 株式会社ミツバ / 三菱自動車工業株式会社 / 大正製薬株式会社 / 株式会社第三銀行 / 株式会社三重銀行 / 株式会社ホンダ四輪販売三重北 / 住友電装株式会社
- 後援 : 文部科学省 / 経済産業省 / 観光庁 / 三重県 / 鈴鹿市 / 三重県教育委員会 / 公益社団法人 全国工業高等学校長協会 / 一般社団法人 中部経済連合会 / 日本EVクラブ / 鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会 / 一般社団法人 鈴鹿市観光協会 / 鈴鹿商工会議所